

LIXIL
sunWave



Well Life

ウエルライフキッチン

取扱説明書

このたびはウエルライフキッチンをお買いあげいただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この説明書をお読みいただき、安全にご使用くださいますようお願いいたします。

この取扱説明書は加熱機器や電気製品などの専用の取扱説明書と一緒に、いつでも使える場所に大切に保管してください。 ㊦

目次 c o n t e n t s

- 1 各部の名称..... 1
- 2 特に注意していただきたいこと..... 2
- 3 シンクまわり..... 3
- 4 キャビネット..... 6
 - ・調整方法
 - ・使用上のお願い
- 5 お手入れ方法とお願い..... 8

- アフターサービス..... 10
 - ・保証書
 - ・アフターサービスについて

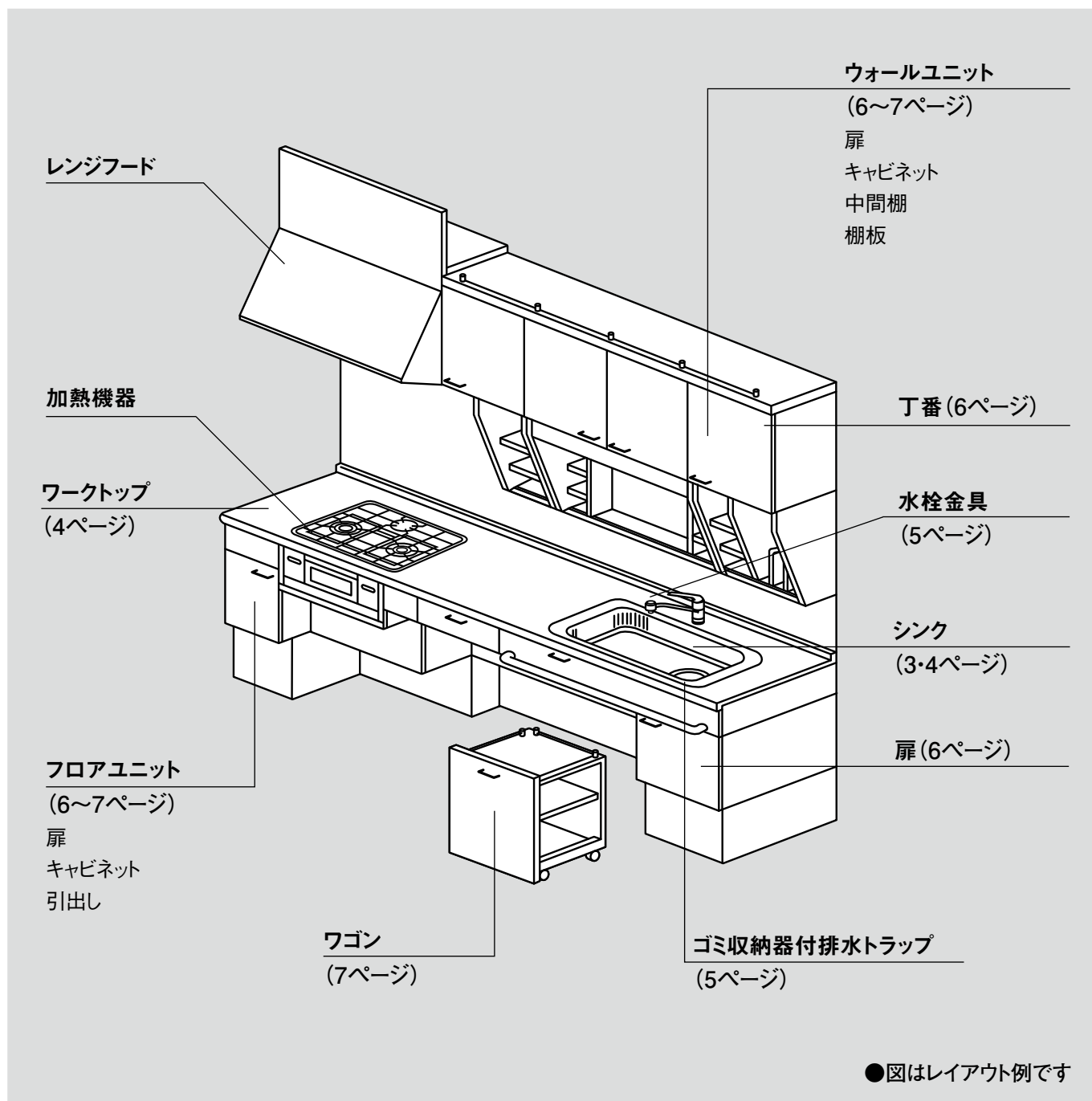
安全

使い方・お手入れ

サービス

1

ウエルライフキッチン 各部の名称



- 電気・ガス・水を使用する機器や特殊な機能を持った製品には専用の取扱説明書があります。これらについては専用の取扱説明書を併せてご利用ください。
- この説明書は使用上支障のない範囲で略図や写真を使用して説明しています。お客さまの商品と一部異なる場合もありますので、ご不明の点はお買いあげいただいた販売店か、お客さま相談センターまでご相談ください。
- レンジフードでの煙の捕集は、窓やエアコンなどによる風の流れ、人の動きなどに大きく影響を受けます。調理中は煙を効率よく捕集するために、外部からの風がレンジフード周辺にあたらないように注意してください。

2

特に注意していただきたいこと

この安全上の注意をお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



注意

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

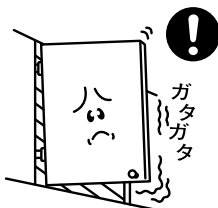
■お読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる場所に必ず保管してください。



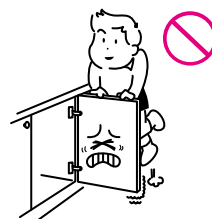
この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

注意

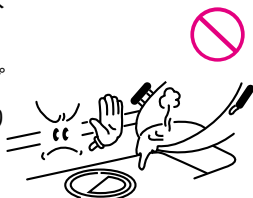
●扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジをしめなおす。
扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。



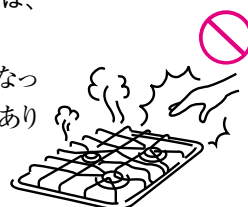
●扉や、取手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎない。
扉や、取手がはずれて、ケガをするおそれがあります。



●熱湯や、てんぷら油を直接排水口に流さない。
排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水もれの原因になります。



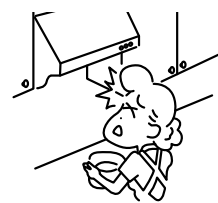
●加熱機器の使用時、使用直後は、加熱機器周辺に手をふれない。
加熱機器周辺の表面温度が高くなっているため、ヤケドをするおそれがあります。



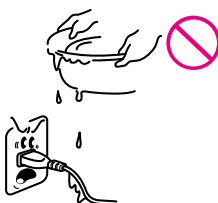
●混合水栓金具を使用する時は、必ず水を先に出す。
水栓金具及び熱湯で、ヤケドをするおそれがあります。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。



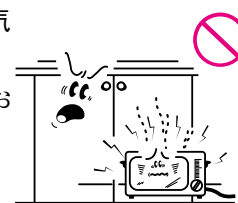
●キャビネットやテーブル・カウンターの角に頭などをぶつけないよう注意する。
思いがけないケガをするおそれがあります。



●コンセントに水をかけない。
漏電やショートしたり火災のおそれがあります。



●扉を閉めたキャビネット内で、電気製品を使わない。
電気製品が故障したり、火災のおそれがあります。



お願い

キッチン本体以外の機器等(1ページ下段)には専用の取扱説明書があります。必ずお読みください。
お手入に使用する洗剤、薬剤は取扱説明書や容器等の注意事項、禁止事項を必ずお読みください。



シンクまわりの使い方

車椅子などを使用して、
座ったままでキッチン作業がしやすいように、
ワークユニットは膝がらくらくおさまるデスク型です。
また、立っても座ったままでも使いやすいよう、
シンクまわりの高さや位置に配慮しました。



■浅型シンク

下ごしらえや後かたづけなど水作業のため、シンクの深さは12cmの浅型シンクです。座ったままの姿勢で水作業ができます。また、トップの奥行きは65cmありますので、キッチン作業のスペースが大きくとれます。

■手すり

シンクの手前に木製手すりがついています。体を移動する際にお使いください。

水栓金具をご使用になる前に、必ず
専用の取扱説明書をお読みください。



■シャワー付水栓金具

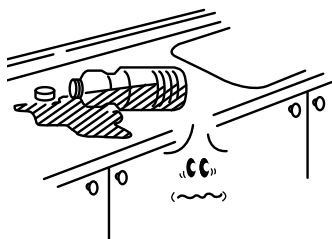
水栓金具は、作業性を考えたトップ出しです。ワンレバー式ですから、湯・水の混合が片手で簡単に操作できます。シャワー・整水の切換もノズルを回すだけ。また、高さの調節も自在です。（ハンドシャワーは手もとまで引き出せます）なお、ご使用になる前に、必ずシャワー付水栓金具専用の取扱説明書をお読みください。

トップ、シンク 使用上のお願い

●汚れはすぐ洗い流す。



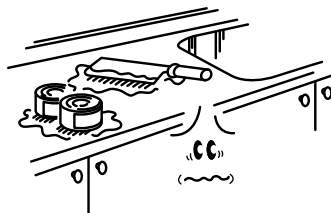
醤油・食酢・煮こぼれ・調味料などの汚れはすぐに洗い流してください。たまった水はふきとってください。放置すると汚れが落ちにくくなり、ワークトップの変色の原因になります。ステンレストップの場合はサビの原因になります。



●濡れた鉄製品を放置しない。



濡れた包丁や缶詰は、長時間放置しないでください。ステンレストップは、もらいサビの原因となります。



●衝撃を与えない。



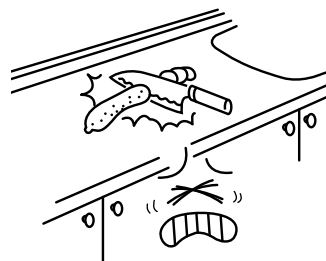
ナベなど硬い物・重い物を落とすと、ワークトップ表面がキズつきます。ナベや大皿などを引きずると、表面にキズがつきますので避けてください。



●包丁などを直接使用しない。



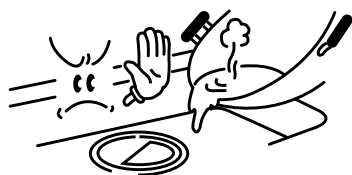
包丁やナイフなどの刃物を、ワークトップに直接あてると表面がキズつきますので避けてください。



●高温の油や熱湯を流さない。

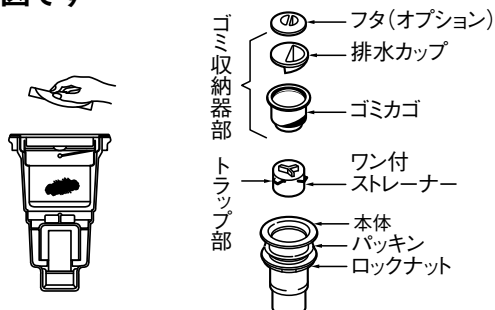


煮立った揚げ油などを直接シンクに流すと、パッキンや排水ホースの寿命を縮めます。自然環境を守る意味からも絶対に避けてください。



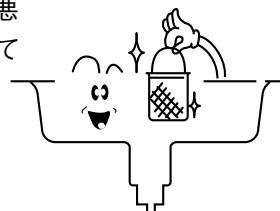
ゴミ収納器付排水トラップ 使用上のお願い

●構造図です



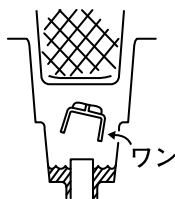
●ゴミはこまめに捨てる。

下水からの悪臭を防ぐ機構になっていますが、ゴミをためすぎると臭気のもとになります。水の流れも悪くなりますので、ゴミはこまめに捨ててください。



●臭気防止とワンの取外し

排水の流れが悪くなったらワンを外して、掃除をしてください。それでも流れが悪い場合は、排水パイプ用の薬剤を使用してください。薬剤を使用する際は薬剤専用の説明書をよく読んでからお使いください。ワンは左へ回すと外れます。



●水が凍ってしまったら

冬期や寒冷地で、トラップ部の中にある水が凍ってしまう場合には、ゴミカゴの下のワンを取外しておいてください。

水栓金具 使用上のお願い

専用の取扱説明書を必ずお読みください。

⚠ 注意

●レバーハンドルはゆっくり動かしてください。急に操作すると音が出たり、温度が急に変わります。湯側にして吐水すると熱い湯が出てヤケドする危険があります。水栓金具本体も熱くなるのでご注意ください。



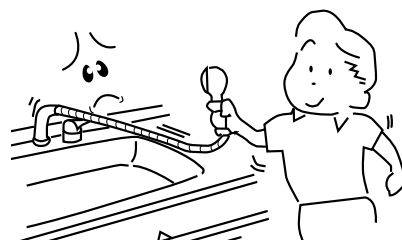
●吐出口キャップがつまると水量が少なくなったりします。時々キャップをはずし、網につまったゴミを取除いてください。



●シャワー水栓金具

シャワー水栓金具の場合、シンク下に水受容器がついています。水受け容器は、水栓金具使用中にホースを伝わってキッチン内部へ滴下する水を受けるためのものです。月に一度くらい水受容器を点検し、水がたまっていたら容器を取出し、排水してください。

●シャワーホースを無理に引っばらない。破損や水もれの原因となります。



4

フロアユニット/ウォールユニット

扉・キャビネット・引出し

扉 使用上のお願い

●扉にぶらさがらない。



注意 扉にぶらさがったりしないでください。丁番がこわれると扉が落下してケガをするおそれがあります。特に、お子さまにはご注意ください。

●扉はやさしく開閉する。

扉は軽く開閉できます。あまり強い力をいれずに開閉してください。扉は90度以上開きます。隣のキャビネットや壁などに当てないよう気をつけてください。扉や取手にキズがつきます。

●扉にテープを貼らない。

扉にセロテープやガムテープを貼ると、粘着剤で表面が侵されます。また、剥がした後、汚れが残るおそれがありますので貼らないでください。

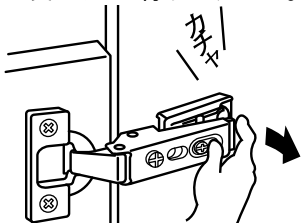
扉の調整方法

●扉の取外し

1. 丁番の尾の部分(矢印部)を下から押上げると簡単に外れます。

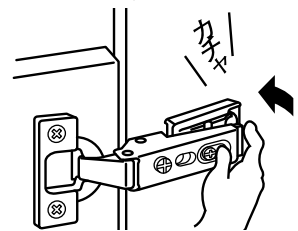
2. 取外される際は扉をしっかり支えながら行ってください。

扉やキャビネットをキズつけないように取外してください。



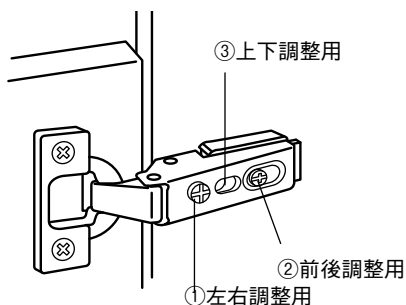
●扉の取付け

丁番内側のピンを、ピン受け部に確実に噛み合わせ、上からカチャと音がするまで押して固定します。ピンがピン受け部にしっかり噛み合っていないと、扉が脱落しますので、気をつけてください。



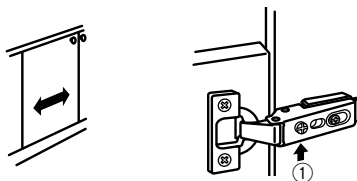
●丁番の調整

扉は左右や前後のズレがないように取付けています。お客さまに調整していただく必要はありませんが、お使いになっていて扉がガタついたり微調整が必要な時は丁番の①②③のネジで行ってください。



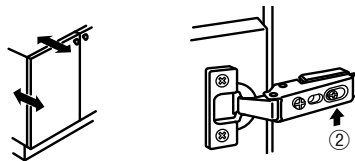
●左右調整したいとき

①のネジを右にまわすと丁番側に移動し、左にまわすと丁番と反対側に移動します。



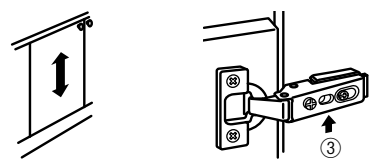
●前後調整したいとき

前後の傾きは②のネジで調整できます。



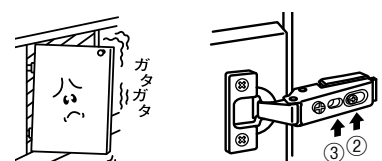
●上下調整したいとき

上下に扉が片寄っている場合は③のネジをゆるめて座金の位置を調整します。(上下2本の丁番を調節してください)



●扉にガタツキが発生した場合

②・③のネジを右側に回して固く締めつけます。



●調整後の確認

扉調整後は、全ての丁番の②と③のネジが締め付けられていることを確認してください。



キャビネット、引出し、ワゴン使用上のお願い

●引出しに乗らない。

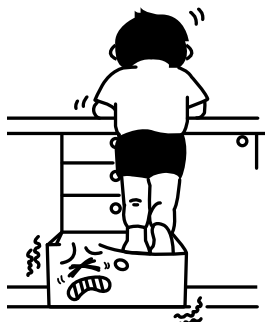


⚠ 注意

●引出しに乗ったりしないでください。レールがこわれると引出しが落下してケガをするおそれがあります。特に、お子さまにはご注意ください。

●引出しの耐荷重

引出しの収納目安は5Kg、耐荷重は7.5Kgです。のせすぎると引出しの動きが悪くなります。



●棚板、キャビネットの耐荷重



棚板の最大積載荷重は20kgです。ウォールキャビネットの最大積載荷重は60kgです。のせすぎたり、重い物を一カ所に集中させないで平均してのせてください。棚板やキャビネットが変形するおそれがあります。重たいもの、倒れやすいものは下に置いてください。ウォールキャビネットの最大積載荷重は棚板の最大積載荷重と併せて守ってください。

▼重量の目安

皿	直径35cm	約1.0kg
皿	直径25cm	約0.5kg
皿	直径16cm	約0.2kg
フライパン	直径25cm	約1.0kg



●ワゴンに乗らない。

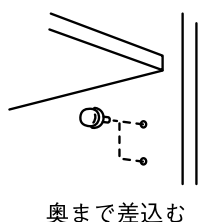
ワゴンに乗ったりしないでください。キャスター付ですので、滑ってケガをするおそれがあります。特にお子さまには気を付けてください。



調整方法

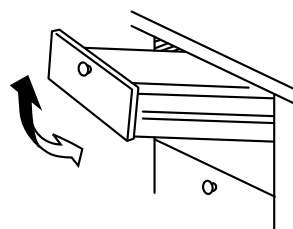
●棚板の動かし方

棚板は可動式となっております。棚板をはずし、棚受をお好みの位置に移動してください。棚受けは隙間のないよう奥まで差込んでください。



●引出しのはずし方

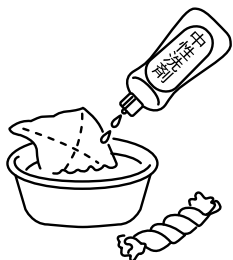
完全に引出し、持上げ、そのまま引出してはずします。取付けは取外しの逆の操作をしてください。



お手入れ方法

■ステンレストップ・シンク

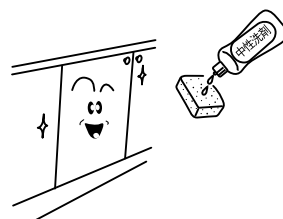
- ・布またはスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れを落としてください。残った洗剤を固く絞った布でふきとってください。ひどい汚れや落ちにくい汚れは台所用液体クレンザー(ジフ等)をつけて磨いてください。



■キャビネット

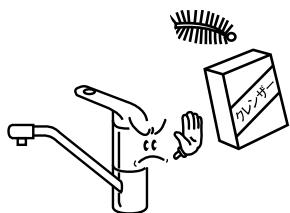
- ・キャビネットの汚れは布かスポンジに中性洗剤をつけてふきとります。洗剤は水を含んだ布でふきとり、乾いた布でからぶきしてください。隅にたまったゴミはブラシで取除いてください。

油・調味料・食品の汚れを放置しているとサビやカビの原因になりますので早めにお手入れしてください。



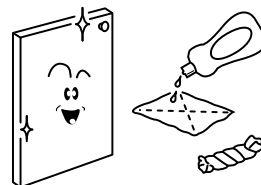
■水栓金具

- ・洗剤や水アカがついて汚れてきますので、乾いた柔らかい布でふいてください。その際、みがき粉や粒子の粗いクレンザー、陶器用の酸性洗剤は使用しないこと。メッキ面をキズつけたり、浸食するおそれがあります。



■扉

- ・通常のお手入れは柔らかい布でからぶきしてください。布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤をふきとり、乾いた布でからぶきしてください。塗装仕上げ扉は水ぶきのままにしないで、必ず乾いた布でふきあげてください。光沢がなくなったり表面をいためます。



■ゴミ収納器付排水トラップ

- ・ゴミカゴやフタ・排水カップ・ワンはこまめにお湯か中性洗剤で洗ってください。

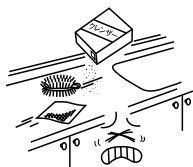
■引出し

- ・引出しは汚れが溜まりやすい所です。ときどき取外して布やスポンジに中性洗剤をつけて汚れをふきとります。洗剤は水を含んだ布でふきとり、乾いた布でからぶきしてください。

お手入れ上のお願い

■金属タワシの使用禁止 (ステンレストップ・シンク)

金属タワシ、ナイロンタワシ・粒子のあらいクレンザー類をトップやシンクのお手入れに使用しないでください。トップ面がキズつくおそれがあります。



■ヌメリ取り剤の使用禁止

市販のゴミカゴ用のヌメリ取り剤は、塩素ガスを発生させ、シンクや周辺のステンレスが錆びる場合があります。使用しないでください。



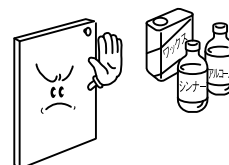
■漂白剤、硫酸、塩酸の使用禁止 (ステンレストップ)

ステンレストップのお手入れに漂白剤や硫酸、塩酸などの酸類は絶対に使用しないでください。サビや変色のおそれがあります。



■家具用ワックス、シンナー等の使用禁止

扉のお手入れに、家具用ワックスやシンナー、アルコール等の溶剤または研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。変色や光沢をなくしたりして、扉の表面をいためます。

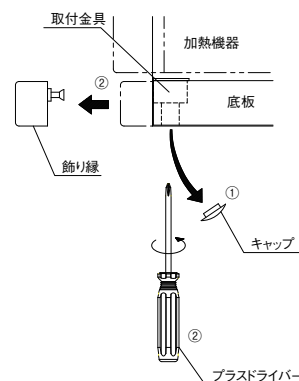


飾り縁を交換する場合

●加熱機器下側の飾り縁にキズ等を付けてしまい部品を交換する場合は、「アフターサービスについて」のページをご覧ください。ご連絡先は裏表紙に記載してあります。

交換手順

- ①底板の下に付いているキャップ(白)を外してください。(3ヶ所)
- ②キャップ(白)を外した穴から取付け金具のネジ部をプラスドライバーにて右へいっぱい回して飾り縁を外してください。
- ③交換する飾り縁を取付ける場合は、取外した逆の手順で取付けてください。



本製品のホルムアルデヒド発散区分

表示内容			
1 商品名	ウエルライフキッチン	6 ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	P B F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆
2 企業名	株式会社LIXIL	7 本表示に関するお問い合わせ先	お客さま相談センター ☎0120-1905-21
3 ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上部分及び下地部分ともF☆☆☆☆		
4 表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による。		
5 製造番号又は年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。		

VOC放散性能	4VOC基準適合(木質建材)
表示ルール	住宅部品VOC表示ガイドラインによる

※4VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示す。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店または取扱説明書記載の修理受付センターに修理をご依頼ください。

*品番・取付日・お客さま・販売店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品 名	ウエルライフキッチン		
保証期間	取付日より	2ケ年（注1）（注2）	取付日
お客さま	おなまえ	無効	販売店名
	おところ		
	おでんわ		

お客さまへ

（注1）取付日とは、

- 改修工事の場合は、改修部分の工事の完了日とします。
- 分譲住宅（建売住宅）、分譲および賃貸マンションの場合は、建築物が建築主さまへ引渡しされた日とします。
- 建築主様が直に取付される場合は、購入日とします。

（注2）レンジフードや加熱機器の機能機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証書に関する書面に従います。

- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの販売店または取扱説明書に記載の修理受付センターにご依頼ください。
3. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - (1) 住宅用途以外（車輦、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や取付設置説明書等に基づかない取付に起因する不具合
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解、加工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気循環及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、小鳥、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争、暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - (12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
 - (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（*水道水とは水道事業体が供給する上水をいう。）
 - (14) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (15) 本書のお取付日、お客さまのお名前、販売店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの販売店または取扱説明書に記載の修理受付センターにお問い合わせください。
6. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、6ケ年です。

《個人情報の取り扱い》

当社は、当社がお客さまから直接ご提供いただいたお客さまの個人情報、流通業者様等から間接的に取得いたしましたお客さまの個人情報および流通業者様等の個人情報を、アフターメンテナンス等、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照下さい。

ご不審な点や故障のおきた際には、お買い求めいただいた販売店か、修理受付センターまでご連絡ください。

1 点検・修理を依頼されるとき

- 商品に不具合がありましたら、再度、本説明書の故障・修理のページをお読みいただき、一度調整してみてください。
- 調整しても直らない場合や、記載している以外の不具合がある場合は、ご自分で修理しないで、お買い求めいただいた販売店か、修理受付センターまでご連絡ください。



警告

修理技術者以外の人には絶対に取付を行わないでください。
思わぬ事故が発生しケガをするおそれがあります。

■お申し込みの際には、次のことをご確認ください。

- 保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

保証期間中の修理

修理に関して必ず保証書をご提示ください。
保証期間中は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料・部品代です。

連絡していただきたい内容

1. おなまえ・おところ・電話番号

2. 商品名・品番

品番と製造番号及び邸Noもあわせてお知らせください。
(キャビネット内側に貼付している「検査証」に記載されています。)

キッチン本体以外の組み込み機器などについては、専用取扱説明書と製品本体に品名表示があります。

3. 故障内容

不具合の状況をできるだけ詳しくお知らせください。

4. ご訪問希望日

当社は、当社がお客様から直接ご提供いただいたお客様の個人情報は、流通業者様等から間接的に取得いたしましたお客様の個人情報および流通業者様等の個人情報を、アフターメンテナンス等、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

2 サービス部品(補修用性能部品)について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。

- *補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- *一部の部品(例えば、キャビネットの扉、ワークトップ)につきましては、同一部品で修理できない場合がありますので、ご了承ください。
- *キッチン以外の組み込み機器の補修用性能部品最低保有期間については、それぞれの専用取扱説明書をご覧ください。

3 廃棄処分について

廃棄処分の際は必ず許可を受けた専門業者に依頼してください。

修理のご依頼・消耗部品のご購入は、修理受付センターまで
受付時間/9:00～19:00(夏期・年末年始の休みは除く)

TEL. ☎0120-0000-72 FAX.0570-02-7027

商品についての技術的なお問合せは、お客さま相談センターまで
受付時間/平日9:00～18:00 土・日祝9:00～17:00(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

TEL. ☎0120-1905-21 FAX.0570-02-0828

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILホームページまで
<http://www.lixil.co.jp/>